博多駅筑紫口再整備工事　工事概要

1.整備概要

①筑紫口駅前広場を取り巻く状況の変化

- 博多駅筑紫口駅前広場は、下記の課題が生じていた。
  - ➢博多駅の乗降客の増加による交通処理機能の不足
    〔S61：約22万人/日 → H28：約44万人/日〕
  - ➢歩行空間の不足や歩行者と車両の交錯
  - ➢賑わいやゆとりなどの交流機能の充実が必要

博多駅筑紫口駅前広場(工事前)

⇒同駅前広場の機能強化を図ることで、市民や来街者にとって、**さらに安全で使いやすい駅前広場にリニューアル**

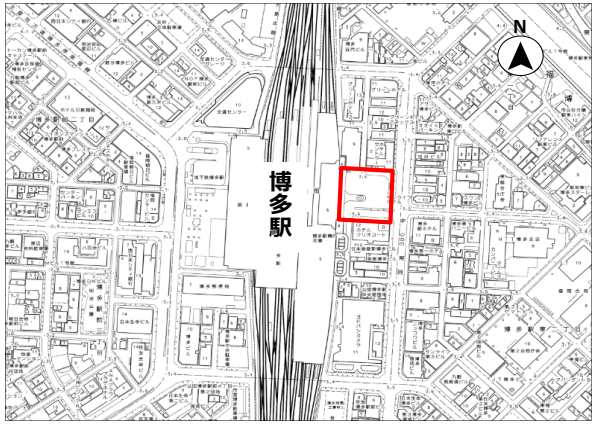
②工事概要

工事件名：博多駅筑紫口駅前広場再整備工事
請負業者：日東・アイフク建設工事共同企業体
契約金額：¥352,529,100
工　期　：令和3年4月7日　～　令和4年9月30日
工　種　：土　工　1式　舗装工　1式　排水構造物工　1式
　　付帯工　1式　仮設工　1式

③特に顕著な事項

- 本工事に関連した工事(建築・電気など)や周辺ホテル・事業者との工程調整を現場代理人が積極的に行った。
- 工事沿線にはホテルや博多駅利用者が多い中、各工事ステップ毎に仮囲いの切り替えを行うため、現場条件の厳しい状況下で仮囲いへの周辺案内サインの設置を行う等、周辺への配慮を行い、事故ゼロで工事を完了させた。
- 工期短縮や強度向上のため、コンクリート二次製品を使用した。

④位置図



2. 工事写真

①施工完了写真

完成写真

ホテルクリオコート前歩道

博多駅駅舎前歩道

②主な創意工夫・社会性等

仮囲い設置期間中の周辺案内サイン設置

コンクリート2次製品の使用